

1.研修プログラムの名称

心臓血管外科研修プログラム

2.研修概要（理念・特徴）

- 1) 心臓疾患：冠動脈疾患、弁膜症、不整脈、心筋・心膜疾患、成人期先天性心疾患、など
- 2) 大血管疾患：胸部大動脈瘤、腹部大動脈瘤、大動脈解離、肺動脈血栓塞栓症、など
- 3) 末梢動脈疾患：閉塞性動脈硬化症、バージャー病、急性動脈閉塞、血管損傷、透析用内シャント
- 4) 静脈疾患：下肢静脈瘤、深部静脈血栓症、血栓性静脈炎
- 5) リンパ疾患：リンパ浮腫、リンパ管炎

以上の疾患の検査・診断と内科的・外科的治療及びカテーテル治療を行います。

大動脈瘤破裂、急性大動脈解離、急性心筋梗塞に対し、救命部、CCU、ICUと合同で診療し、緊急手術の体制を整えています。

3.一般目標

研修目的は、心臓血管外科と関連する疾病や病態に適切に対応できるよう、心臓血管外科領域における基本的な臨床能力を習得する。

4.具体的目標

- 1) 経験すべき症状・病態・疾患
 1. 心疾患（急性冠症候群、心不全、高血圧症など）、ショック状態、意識障害、呼吸困難などを診察し、検査・治療に参加
 2. 動脈疾患（大動脈瘤、末梢動脈疾患）を診察し、検査・治療に参加
 3. 静脈・リンパ管疾患（深部静脈血栓症、下肢静脈瘤、リンパ浮腫）を診察し、検査・治療に参加
 4. 糖尿病、脂質異常症などを診察し、検査・治療に参加
- 2) 全科共通項目
 5. 診療録（退院サマリーを含む）をPOSに従って記載し管理
 6. 処方箋、指示箋を作成し管理
 7. 診断書、死体検案書、紹介状、その他の証明書を作成し管理
 8. 保健・医療・福祉の各側面に配慮しつつ診療計画を作成

5.指導体制・方略

- 1) 心臓血管外科病棟：心・大血管・末梢血管疾患の症例を受け持ち、内科・外科治療を研修
- 2) 手術：手術に参加可能

月～土：午前7時45分より心臓血管外科ミーティング（水曜日：午前7時から）

6.週間予定表

	月	火	水	木	金
7:00～			手術症例検討会		
7:45～	ICU・病棟のラウンド・カンファレンス（毎日）				
8:15～	病棟ミーティング（毎日）				
午前	病棟カンファレンス 病棟業務	病棟業務 または 手術見学・参加	教授外来陪席 外来診療 手術見学・参加	手術見学・参加	病棟業務 検査見学

	または 手術見学・参加 開心術、胸部大 動脈瘤または 腹部大動脈瘤 動脈瘤	ステントグラ フト治療 胸部大動脈瘤 または 腹部大動脈瘤	開心術、胸部大動脈 瘤または腹部大動脈 瘤		
午後	病棟業務 または 手術見学・参加	病棟業務 または 手術見学・参加	病棟業務 または 手術見学・参加 下肢静脈瘤または上 肢内シャント術 17:30 症例検討会 19:00 循環器内科・心臓血 管外科 合同症例検討会	病棟業務 検査見学 レクチャー	病棟業務 検査見学 レクチャー

研修医向けレクチャー

- 1) 心臓血管外科診療に必要な基本的な知識
- 2) 心臓血管外科診療に必要な基本的な手術手技

7.研修活動

手術適応、手術手技、周術期管理、感染対策、周術期安全管理など

8.評価

- 1) 自己評価
患者記録表、教育的行事の参加記録並びに経験記録表に記録する
EPOC を用いて自己評価を行う
研修事後レポートを用いて自己評価を行う
- 2) 指導医による評価
EPOC を用いて評価する
研修事後レポートより評価する
他者評価表を用いて評価する
研修終了時に試験を行い、振り返りをおこなう
- 3) コメディカルによる評価
EPOC 又は評価表を用いて評価する
他者評価表を用いて評価する
- 4) 研修医による評価
EPOC を用いて指導医（上級医）、診療科・病棟、研修医療機関、プログラムを評価する
評価表を用いて指導医並びにコメディカルを評価する

9.その他特記事項